

2027年度
女子美術大学 芸術学部

3年次編入学 一般選抜
学生募集要項

2027年4月入学者用の募集要項です。ご自身の入学年を必ず確認してください。

緊急時の対応について

受験機会確保のため、やむを得ず日程・実施方法等を変更する場合があります。
変更となる場合は本学WEBサイトにてお知らせいたしますので、出願の際は
あらかじめ[最新情報](#)をご確認ください。

なお、出願登録期間開始後に変更が生じた場合は、登録されたメールアドレス
宛にも個別にご連絡いたします。



目 次

2	アドミッションポリシー（求める学生像） 入学定員
3	入学者選抜方針
4	出願
9	受験
12	合格発表
13	入学手続
14	2次募集について 入学後の単位認定と資格取得
15	その他
16	お問い合わせ先

アドミッションポリシー（求める学生像）

美術・デザインに深い興味を持ち、専門家としてそれぞれの分野で活躍することを目指す人、芸術によって社会に貢献し自立したいという意欲ある人材を求めます。

求める資質・能力としては、芸術に対し自由に柔軟な考え方を持っていること、対象をよく観察し理解する眼を持っていること、問題意識を持ち自ら考える姿勢を持っていること、個性を素直にのびのびと表現できることが挙げられます。

入学定員

大学 芸術学部 3年次編入学

学科	定員	専攻・領域（コース）	入学後のキャンパス
美術学科	14	洋画専攻（絵画、版画）	相模原（神奈川）
		日本画専攻	
		立体アート専攻	
		美術教育専攻	
		国際芸術文化専攻	
デザイン・工芸学科	16	ヴィジュアルデザイン専攻	相模原（神奈川）
		プロダクトデザイン専攻	
		環境デザイン専攻	
		工芸専攻（テキスタイル、陶・ガラス）	
アート・デザイン表現学科	10	メディア表現領域	杉並（東京）
		ヒーリング表現領域	
		ファッション表現領域	
		スペース表現領域	
		クリエイティブ・プロデュース表現領域	

※アート・デザイン表現学科スペース表現領域は、杉並キャンパス至近に建設される新校舎へ令和10（2028）年4月に移転いたします（予定）。



入学者選抜方針

短期大学卒業および短期大学卒業と同等の資格を有し、更に高度な技術、理論を探究したいと考える意欲的な人材を求めることを目的として、専門的技能の基礎に関する習熟度、修学意欲を重視した選抜を行います。

募集人員

学科	専攻・領域（コース）	募集人員
美術学科	洋画専攻（絵画、版画）	若干名
	日本画専攻	
	立体アート専攻	
	美術教育専攻	
	国際芸術文化専攻	
デザイン・工芸学科	ヴィジュアルデザイン専攻	若干名
	プロダクトデザイン専攻	
	環境デザイン専攻	
	工芸専攻（テキスタイル、陶・ガラス）	
アート・デザイン表現学科	メディア表現領域	若干名
	ヒーリング表現領域	
	ファッション表現領域	
	スペース表現領域	
	クリエイティブ・プロデュース表現領域	

選考方法

面接または、面接および専門試験により総合的に判定します。



出願

- 「出願手順」に従って出願登録を完了し、印刷した必要書類とその他の提出書類を定められた期間内に郵送してください。

出願資格 次の①～⑦のいずれかに該当する女子に限ります。

- ①短期大学・高等専門学校を卒業した方または2027年3月卒業見込みの方
- ②学士の学位を有する方および2027年3月31日までに授与される見込みの方
- ③大学に2年以上在学し62単位以上修得した方または2027年3月修得見込みの方
- ④専修学校の専門課程（修業年限2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る）を修了した方または2027年3月修了見込みの方
- ⑤高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校を含む）の専攻科（修業年限が2年以上であること、その他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る）を修了した方または2027年3月修了見込みの方
- ⑥学位が取得できる外国の4年制大学において学年が2年次以上、かつ2年間以上の在籍期間があり、卒業所要単位の半分以上を修得した方または2027年3月修得見込みの方
- ⑦外国の3年制大学を卒業した方または2027年3月31日までに卒業見込みの方

※飛び級など特別な学習歴の方は、2026年8月末日までに女子美入試センターにて出願資格と提出書類の確認をしてください。

出願要件
(外国人留学生)

日本語能力が以下の①または②のいずれかに該当すること。（本学在学中の方を除く）

- ①日本学生支援機構が運営する「日本留学試験（EJU）」の「日本語」で、読解（200点）＋ 聴解・聴読解（200点）計400点満点中200点以上を取得していること。
*2024年11月、2025年6月、11月、2026年6月実施のいずれかの試験を対象とします。
- ②国際交流基金・日本国際教育支援協会が運営する「日本語能力試験（JLPT）」において、N2以上に合格していること。
*2024年12月、2025年7月・12月、2026年7月実施のいずれかの試験を対象とします。

<参考>

本学の授業を受けるために支障のない日本語能力は、以下のとおり。

- ・「日本留学試験（EJU）」の「日本語」科目の得点が「読解・聴解・聴読解」400点満点中320点以上「記述」50点満点中40点以上（レベルA）程度
- ・「日本語能力試験（JLPT）」N1合格程度

出願上の注意

- 出願登録完了後の変更は認められませんので、入力の際は十分に確認してください。
- 一度納入された検定料および受理した提出書類は返還いたしません。
- 登録完了後、定められた期日までに必要書類の提出がなかった場合は失格となります。失格となった場合も検定料の返金はできませんので、書類送付締切日に注意してください。
- 出身の専攻分野は問いません。美術以外の分野の方も出願できます。
- 異分野への編入学やデザイン・工芸学科の環境デザイン、工芸の各専攻については、編入学前の学習歴により在学期間が3年以上になることがあります。
- 工芸専攻へ出願希望の場合、7月19日（日）・20日（月・祝）のオープンキャンパス相談を受けてください。メールで研究室（crafts@venus.joshibi.jp）に申し込み、相談日時を確認してください。相談時には編入学後の下級年次必修科目履修の有無と修得に要する期間（2年あるいは3年以上）を確認してください。
申込締切：7月8日（水）
- 学科・専攻・領域・コース内容および出願資格等を大学案内、本学WEBサイトでよく確認し、希望する専攻・領域・コースを1つ選んで出願してください。
- 「出入国管理および難民認定法」による「留学」の在留資格にて本学に入学希望の方は、在学期間中に必要となる「学費」「生活費」などの経費支弁能力を有することが入学許可の要件になります。経費支弁能力がないと判断された場合、合格しても入学を許可できません。
＊年間300万円以上の経費支弁能力が確認できること。
＊家計を支えている方（父・母等）が主として使っている銀行口座の残高が100万円程度以上であること。
- 既に「留学」の在留資格で日本国内の日本語教育機関等（日本語学校・専門学校等）に在籍している方は、当該機関での出席率が80%未満で、合理的理由（入院など）がない場合、合格しても入学を許可できない可能性があります。
- 出願資格を取得見込みの方で、2027年4月1日までに取得できなかった場合は、合格しても入学することはできません。
- 外国人留学生は、2027年4月1日までに本学で学ぶために支障のない在留資格を取得することができない場合、合格しても在籍できません。
- 受験番号（8桁）は受験票でお知らせします。受付番号とは異なります。
- 登録時に入力されたアドレスは、以後必要に応じて本学から連絡をする際にも使用しますので、ドメイン（@venus.joshibi.jp）を受信指定してください。
迷惑メール対策等により、通常の受信ボックスから確認ができない場合や、メール自体が届かない場合がありますので注意してください。
- 登録時に入力された住所は、合格した場合の通知送付に使用します。入力内容に誤りがある場合は通知が届きませんので、入力の際は十分に確認してください。
住所は日本語表記で入力し、マンション名や部屋番号がある場合は必ず記入してください。また、友人や親戚の家を住所とする場合、必ず住所の後ろに「〇〇様方」と入力してください。（〇〇＝友人や親戚の方の氏名）

出願登録期間 2026年11月1日（日）10：00 ～ 11月9日（月）13：00

検定料 30,000円 ※「[検定料・減額制度](#)」をご参照ください。

出願手順

出願する選抜制度の学生募集要項で選択科目の有無などの内容をよく確認し、登録作業を始めてください。

- ※出願登録にあたってはPCメールアドレス・パソコン(インターネット接続済)・証明写真データが必要です。
- ※登録完了後の変更・取り消し、検定料の返金はできません。STEP 2では入力内容を十分に確認してください。
検定料の支払い前に入力内容の誤りに気付いた場合は、検定料を納入せずに出願情報を再入力してください。
- ※出願登録が完了した時点で出願を受け付け、自動的に受験番号が決定します。
- ※受験番号は出願情報入力完了時の「受付番号(12桁)」とは異なります。

写真は、本人確認を行うためのものです。

また、入学された場合は学生証にも使用しますので、以下の点に注意してください。

- ・無帽、正面、無背景の証明書用写真であること
- ・本人確認が可能な鮮明なものであること
- ・白黒、カラーは問いません
- ・出願写真として適切でない判断された場合は、再提出となる場合があります。
- ・学生証に使用する上で不適切な写真の場合、入学後に写真を変更して再発行することは可能ですが、再発行の手数料は自己負担となります。



不適切な例

- × アプリ等により加工された画像
- × スナップ写真の一部
- × 前髪等で顔が隠れている
- × 証明写真の再撮影

など

事前準備

STEP 1 出願サイトでマイページ登録

本学WEBサイトから出願サイトへアクセス

「マイページ登録」ボタンよりマイページ登録をしてください。

※既にマイページ登録済みの方はSTEP 2から始めてください。

出願登録

STEP 2 出願情報の入力

- ①「ログイン」ボタンよりマイページにログインしてください。
- ②画面に従って出願内容の選択、必要事項を入力してください。
- ③入力が完了すると、登録したアドレスに「出願サービス支払い手続きのご案内」メールが送信されますので、受付番号(12桁)・検定料のお支払期限を確認してください。

※出願登録の時間は初日10:00～最終日13:00までです。

出願情報入力



検定料支払



STEP 3 検定料のお支払い～登録完了

- ①STEP 2で受信したメールに記載されたURLにアクセスし、検定料のお支払方法を選択してください。 ※お支払いに必要な情報は必ず控えてください。
- ②画面に従って、検定料をお支払いください。 ※検定料の他に手数料がかかります。

選択できるお支払い方法

- ▶ コンビニエンスストア
- ▶ ネットバンキング
- ▶ ペイジー対応銀行ATM
- ▶ クレジットカード

STEP 4 各用紙をA4サイズで印刷

「志願票の印刷」ボタンより志願票などの必要な用紙を印刷してください。

- ※ページの拡大／縮小は「なし」で印刷してください。
- ※「自動回転と中央配置」にチェックを入れてください。
- ※封筒貼付宛名シートはカラーで印刷してください。

印刷



提出



書類送付

STEP 5 提出書類の送付

STEP 4で印刷した用紙と、「調査書」や「証明書」など、定められた提出書類を郵送(簡易書留・速達)で定められた期間内に到着するように送付してください。

- ※定められた期間内に必要書類の提出がない場合は失格となります。
- ※郵送にかかる日数を考慮して、証明書などは早めに準備してください。
- ※提出書類は、印刷した「封筒貼付宛名シート」を貼り付けた任意の角2封筒に封入してください。

受験票準備

STEP 6 受験票の印刷 ※郵送はしません

書類送付締切日以降、提出書類の確認が取れた方には、登録されたアドレスへ受験票印刷準備完了のご案内を通知します。試験前日までに、出願サイトから受験票をダウンロードし、必ずA4サイズの用紙に印刷して記載内容を確認してください。集合時間や伝達事項なども記載しています。 ※試験当日は必ず持参してください。

- ※試験の7日前までに通知がない場合は、女子美入試センターまでお問い合わせください。
(短期大学部 学校推薦型選抜、特別選抜(社会人)、特別選抜(帰国子女)については試験の4日前までに、一般選抜(C日程)および専攻科一般選抜については試験前日までに通知します)

提出書類

*書類を提出する前に「対象者」欄を確認し、左の確認欄で不足書類が無いかをチェックしてください。

*確認欄がグレーの書類は、該当する方のみが提出する書類です。

*記入が必要な提出書類には黒のボールペンを使用してください。（消せる筆記具は使用不可）

確認	No.	提出書類	対象者	詳細
☐	1	志願票	全員	登録完了後に印刷できます。 *「出願手順」参照
☐	2	出願資格を証明する書類 ※出願資格により異なります。	出願資格 ①②⑦ に該当する方	卒業（見込）証明書
			出願資格③⑥ に該当する方	在学証明書
			出願資格④⑤ に該当する方	修了（見込）証明書 *専門士の資格付与または文部科学大臣の定める基準を満たした専攻科である旨の記載があるものを提出してください。
☐	3	成績証明書	出願資格 ①②④⑤⑦ に該当する方	単位取得並びに成績証明書 *卒業または修了見込の方で、出願時に履修中の科目がある方は、単位取得見込みの科目および単位数が分かる証明書を提出してください。
			出願資格③⑥ に該当する方	単位取得並びに成績証明書 *出願資格に要する単位を取得していることがわかる証明書が必要です。 *出願資格に要する単位の中に履修中科目の単位が含まれる場合は、履修中の科目および単位数を含めて確認できる証明書を提出してください。
☐	4	経歴書	全員 (外国人留学生を除く)	本学所定用紙を使用してください。
☐	5	志願調書	全員	本学所定用紙を使用してください。
☐	6	誓約書	全員 (国際芸術文化専攻出願者を除く)	登録完了後に印刷できます。 *「出願手順」参照 印刷後内容を確認し、受験者氏名（本人署名）を必ず記入してください。
☐	7	受験上の配慮事項確認書	合理的配慮を 希望される方	事前相談後に本学よりメール送付した確認書に署名し提出してください。 申込・詳細は「お問い合わせ先」を参照してください。
☐	8	外国人留学生入学志願者調書	外国人留学生	本学所定用紙（2枚）をA4サイズで片面印刷して使用してください。
☐	9	在留資格等確認のための書類	日本国籍を 有しない方	パスポート・在留カード コピー貼付用紙（本学所定） 必要書類のコピーを貼り付けて提出してください。
☐	10	日本語能力に関する書類	外国人留学生	日本留学試験(EJU)の場合＝成績確認書(用紙：A4 サイズ) *成績が発表されていない場合は受験票のコピー(用紙：A4 サイズ) 日本語能力試験(JLPT)の場合＝認定結果及び成績に関する証明書(原本)
☐	11	経費支弁能力を確認する書類	外国人留学生 (「留学」の在留資格 にて入学希望の方)	経費支弁書（本学所定）
☐	12	経費支弁能力を確認する書類	外国人留学生 (「留学」の在留資格 にて入学希望の方)	銀行の残高証明書（日本語または英語） 家計を支えている方（父・母等）が主として使っている銀行のものを提出してください。
☐	13	出席率を確認する書類	外国人留学生 (日本国内の日本語教育 機関等に在籍の方)	日本国内の日本語教育機関等の出席率証明書（要公印） 出席率が80%未満の場合は、合理的理由（入院など）を明記した証明書を提出してください。

**提出書類に
関する注意**

- 証明書類は発行後3ヶ月以内の原本を提出してください。ただし、提出書類「2」・「3」の証明書類については、卒業後に発行された原本であれば3ヶ月以内でなくても構いません。
- 証明書類が日本語または英語以外の言語で作成されている場合は、証明書の原本に大使館または国で認可された公証役場で公証を受けた翻訳文（日本語または英語）を添付してください。
- 提出書類に虚偽の記載があることが判明した時は、入学許可を取り消すことがあります。
- 提出された書類は原則返却いたしません。

**書類送付上の
注意**

- 提出書類は出願登録時に出力した「封筒貼付用宛名シート」を貼付した任意の角2封筒に入れて、必ず郵便局窓口から簡易書留（速達）で郵送してください。
- 日本国外から提出書類を郵送する場合は、EMS（国際スピード郵便）など、ご自身で配達状況が追跡できるものを利用して、必ず定められた期日までに届くようにしてください。
期日までに届かない場合は失格となります。
- 特別な事情により持参提出を希望する場合は、事前に女子美入試センターまでご相談ください。

書類送付締切

2026 年 11 月 10 日（火） 必着

書類送付先

〒252-8538 神奈川県相模原市南区麻溝台1900 女子美入試センター
※アート・デザイン表現学科の試験場とは異なりますので注意してください。



受験

試験日 2026年12月6日(日)

試験場 学科により異なります

■ **美術学科、デザイン・工芸学科** 相模原キャンパス(神奈川)

■ **アート・デザイン表現学科** 杉並キャンパス(東京)

配点 【面接】【専門試験】各100点 ※専門試験は日本画専攻のみ実施

試験科目等 ■ **美術学科**

●洋画専攻	
科目・時間	【面接】 10:00～ 持参作品およびファイルを参考に行う個人面接 1人10分程度
持参作品	作品 絵画コースは2点、版画コースは5点以内 作品資料ファイル(サイズA3以内) ★作品等は9:00から指定の場所に搬入してください。
評価基準	志望理由、目的意識、絵画への情熱、創作意欲などを問い総合的に判断
●日本画専攻	
科目・時間	【専門試験 水彩画】 9:30～12:30 (3時間) 個別に与えられたモチーフを自由に構成し水彩画を描く 【面接】 13:30～ 作品持参による個人面接 1人10分程度
持参用具等	水彩画 水彩用具一式(透明・不透明は自由、アクリル絵の具も可)、鉛筆、消具 ★F10号水彩紙、画板は大学で用意します。 面接 日本画作品2点(30～50号、パネルを連結して1点の作品にするのは不可)、 作品資料ファイル1冊
評価基準	水彩画 ・水彩画による表現力、描写力があるか ・画面構成、空間表現がバランス良く表現できているか ・モチーフの形態、質感の相違、色彩などを的確に観察し表現できているか 面接 ・志望理由は明確か ・目的意識や創作意欲はあるか ・質問を素直に受け止め、自分の意思を自身の言葉で表現できているか ・編入学に必要な基礎能力を持ち合わせているか
●立体アート専攻	
科目・時間	【面接】 10:00～ 作品等持参による個人面接 1人15分程度
持参作品	作品写真ファイル(サイズB4以内)、デッサン2点(サイズ自由)、立体作品1点以上(受験生本人が1人で運び、設置できるもの) ★立体作品の持参において懸念事項がある場合は、事前に研究室にご相談ください。 平日 10:00～17:00 042-778-6111(代)
評価基準	・志望理由は明確か ・目的意識や創作意欲はあるか ・質問を素直に受け止め、自分の意思を自身の言葉で表現できているか ・編入学に必要な基礎能力を持ち合わせているか
●美術教育専攻	
科目・時間	【面接】 10:00～ 持参作品およびファイルを参考に行う個人面接 1人15分程度
持参作品	デッサン2点(サイズは自由)、作品資料ファイル
評価基準	志望理由、目的意識、美術教育への熱意、創作意欲などを問い、総合的に判断

●国際芸術文化専攻	
科目・時間	【面接】 10:00～ 個人面接 1人20分程度
持参作品	特になし
評価基準	・志望動機の明瞭性・具体性 ・研究計画の論理性 ・志望研究内容への知識・事前準備状況

■デザイン・工芸学科

●ヴィジュアルデザイン専攻	
科目・時間	【面接】 10:00～ 作品持参による個人面接 1人10～15分程度
持参作品	【事前課題作品】「同世代ならではの楽しみ」をテーマにした活動を企画し、シンボルマーク、ロゴタイプ、フリーペーパーの3点を作成すること。なお、ロゴタイプはB3横位置、墨入れをすること。データでの出力は不可。フリーペーパーは8ページ以上でサイズ・用紙は自由とし、データでの出力は可とする。 【作品】今までの活動が分かるような作品およびファイル
評価基準	・編入学に対する志望理由は明確か ・目的意識や創作意欲はあるか ・質問を素直に受け止め、自分の意思を自分自身の言葉で表現できているか ・編入学に必要な基礎能力を持ち合わせているか

●プロダクトデザイン専攻	
科目・時間	【面接】 10:00～ 作品持参による個人面接 1人10～15分程度
持参作品	持参作品は複数とし、内容（デッサン・平面・立体など）や、形式（実物・ファイルなど）は自由とします。
評価基準	・編入学に対する志望理由は明確か ・目的意識や創作意欲はあるか ・質問を素直に受け止め、自分の意志を自分自身の言葉で表現できているか ・編入学に必要な基礎能力を持ち合わせているか

●環境デザイン専攻	
科目・時間	【面接】 10:00～ 作品等持参による個人面接 1人10～15分程度
持参作品	デザイン作品3～5点
評価基準	・編入学に対する志望理由は明確か ・目的意識や創作意欲はあるか ・質問を素直に受け止め、自分の意志を自分自身の言葉で表現できているか ・編入学に必要な基礎能力を持ち合わせているか

●工芸専攻	
科目・時間	【面接】 10:00～ 作品等持参による個人面接 1人15～20分程度
持参作品	・代表作品3点以上（志望分野の作品） ・作品資料（サイズ自由）
評価基準	・編入学に対する志望理由は明確か ・目的意識や創作意欲はあるか ・質問を素直に受け止め、自分の意志を自分自身の言葉で表現できているか ・編入学に必要な基礎能力を持ち合わせているか

■アート・デザイン表現学科

●メディア表現領域

科目・時間	【面接】 10:00～ 持参作品を見ながらの個人面接 1人15分程度
持参作品	オリジナル作品を数点
評価基準	・志望動機と目的意識 ・質問に対しての反応（意欲、誠実さなど） ・持参作品の自己評価と説明力

●ヒーリング表現領域

科目・時間	【面接】 10:00～ 持参作品を見ながらの個人面接 1人20分程度
持参作品	オリジナル作品を数点、作品資料ファイル（サイズA3以内）
評価基準	・志望動機と目的意識、将来目標が明確か ・質問に対しての自身の意見、考えを分かり易く、簡潔な言葉で表現できているか ・持参作品の自己評価と説明が明快かつ的確に自分の言葉で表現できているか

●ファッション表現領域

科目・時間	【面接】 10:00～ 作品等持参による個人面接 1人20分程度
持参作品	オリジナル作品を数点、作品ポートフォリオ（サイズA4～A3）
評価基準	・志望理由は明確か ・質問に対しての考えや意見を的確な言葉で表現できるか ・目的意識、創作意欲はあるか

●スペース表現領域

科目・時間	【面接】 10:00～ 作品等持参による個人面接 1人20分程度
持参資料	持参作品は数点とし、平面・立体・ポートフォリオなど自由とします。
評価基準	・志望理由は明確か ・質問に対しての考えや意見を的確な言葉で表現できるか ・目的意識、創作意欲はあるか

●クリエイティブ・プロデュース表現領域

科目・時間	【面接】 10:00～ 持参資料を見ながらの個人面接 1人20分程度
持参資料	活動を示すポートフォリオ
評価基準	・動機、目的意識、将来の目標が明確か ・自身の活動について、自分の言葉で明快に表現することができるか ・質問に対し、自身の意見、考えを的確な言葉で表現できるか

受験上の注意

- 咳などの症状がある場合、大学構内では常時マスクを着用してください。
- 試験実施の前日はキャンパス内に入ることはできません。
- 試験当日は、A4サイズの用紙に印刷した受験票を必ず持参してください。
- 本要項に記載している内容以外の伝達事項は、主として受験票と当日の配布プリントに記載します。
- 正門の開門時間は**8:30**です。遅くとも試験開始の30分前までには来校してください。
ただし、作品の事前搬入がある場合は、搬入時間を厳守してください。
- 大学構内での移動、試験会場への入場・退場は係員の指示に従ってください。
- 専門試験は、試験開始に遅刻しても入場できますが、所定の試験終了時間を超えて受験することはできません。
面接については、試験開始時刻に間に合わなかった場合は失格となります。
- 1科目でも受験しない科目がある場合は失格となります。失格後の受験は一切認めません。
- 持参作品は試験当日に持参してください。
- 持参作品には、本学所定の「提出作品等貼付用紙」を貼付してください。
- 専門試験の用紙、画板、カルトン等は本学で用意したものを使用してください。
- キャンパス内および周辺には駐車できません。
- 試験当日、学生食堂は利用できません。午後にも試験がある場合は昼食を持参してください。
- 特別な理由がない限り、付き添いの方の学内への立ち入りはできません。
- 出願後に怪我等の理由で、受験の際に何らかの配慮が緊急に必要となった場合は、速やかに女子美入試センターまで連絡してください。
- 試験場に向かう途中で事故・事件に巻き込まれた場合など、やむを得ない事由により試験場への到着が遅れる場合は、入試当日の緊急連絡先まで連絡してください。

合格発表

発表日 2026年12月10日(木) 13:00

※発表時間は状況により遅れる場合があります。

- 合格者全員に合格通知と入学手続書類一式を郵送します。不合格通知は発送しません。
- 合格発表時間より、インターネットによる「合否案内」システムでの簡易発表を行います。
- 合否について本学へ直接の電話によるお問い合わせには、お答えできません。
- 学内の掲示発表は行いません。
- 合格者で、入学手続書類が発表日の翌々日を過ぎても到着しない場合はお問い合わせください。
(ただし、それ以外のお問い合わせにはお答えできません。)

☎03-5340-4501

「合否案内」システムについて

「合否案内」は正式な合格通知の補助的な手段として、インターネット（パソコン・スマートフォン）で合否結果を確認できるサービスです。下記URLへアクセスしてください。

<https://www.gouhi.com/joshibi/>



(利用時間)

発表時間から翌日 24:00 まで

(利用上の注意)

- 「合否案内」は合否確認の補助的な手段です。正式には本学からの合格通知をご確認ください。
- インターネットに接続したパソコンおよびスマートフォンから利用することができます。
ただし、パソコンのブラウザ、スマートフォンの機種によっては、表示できない場合があります。
- 上記利用時間以外は利用できません。
合格発表日や利用方法をあらかじめ確認の上、ご利用ください。
- 利用の際は、受験番号・生年月日が必要です。
- 発表直後はつながりにくい場合があります。
つながらない場合は、しばらくしてから再度アクセスしてください。

入学手続

締切日までに所定の書類を提出し、入学手続時納入金（下表③）を指定銀行口座にお振込みください。
この手続きが完了した後に入学許可書を郵送します。

*入学手続書類は合格通知に同封します。

*参考として前年度の学費を記載しますが、2027年度については若干の変更がある場合がありますので、合格通知に同封する「入学手続の手引き」で再度ご確認ください。

締切日 2027年1月6日（水）

学費

初年度納入金：前年度参考

（単位：円）

学科／専攻・領域		①入学金	②前期授業料・ 施設設備料等	③入学手続時納入金 ①+②	④後期授業料等 納入金	初年度納入金 ③+④
美術学科	洋画専攻	220,000 (110,000)	875,930 (874,930)	1,095,930 (984,930)	868,000	1,963,930 (1,852,930)
	日本画専攻		874,430 (873,430)	1,094,430 (983,430)	866,500	1,960,930 (1,849,930)
	立体アート専攻		882,530 (881,530)	1,102,530 (991,530)	874,600	1,977,130 (1,866,130)
	美術教育専攻		861,930 (860,930)	1,081,930 (970,930)	854,000	1,935,930 (1,824,930)
	国際芸術文化専攻		861,930 (860,930)	1,081,930 (970,930)	854,000	1,935,930 (1,824,930)
デザイン・ 工芸学科	ヴィジュアル デザイン専攻	220,000 (110,000)	871,930 (870,930)	1,091,930 (980,930)	864,000	1,955,930 (1,844,930)
	プロダクト デザイン専攻		875,930 (874,930)	1,095,930 (984,930)	868,000	1,963,930 (1,852,930)
	環境 デザイン専攻		873,930 (872,930)	1,093,930 (982,930)	866,000	1,959,930 (1,848,930)
	工芸専攻		876,930 (875,930)	1,096,930 (985,930)	869,000	1,965,930 (1,854,930)
アート・デザイン表現学科 *全領域共通		220,000 (110,000)	886,030 (885,030)	1,106,030 (995,030)	917,100	2,023,130 (1,912,130)

※アート・デザイン表現学科については、個人用のノートパソコンに係る経費（初年度¥59,000）を含めて表記しています。なお、4年生で徴収する額は¥98,000です。

※後期納入金の納入期日は、入学年度の10月5日となります。

※表中の下段（ ）内の金額は女子美術大学短期大学部卒業（見込）生、女子美術大学芸術学部卒業生・在学生に適用します。

※次年度以降の学費については、社会経済情勢等に応じて改定されることがあります。

入学辞退

入学を許可された方が入学を辞退する場合は、下記期限までに「入学辞退届」を提出し、本学がこれを受理した場合に限り、入学金を除く他の納入金を返還します。

入学辞退届提出期限 2027年3月31日（水） 17：10 必着



2次募集について

入学定員に欠員が生じた場合、下記により2次募集を行います。

実施の有無については、2027年1月14日（木）以降に本学WEBサイトで発表します。

[出願に際しての注意]

1. 実施の有無は専攻・領域ごとに異なります。
志望する専攻・領域・コースについて2次募集実施の有無を確認のうえ、出願してください。
2. 実施する場合の選抜方針、選考方法、出願資格、提出書類、出願方法、検定料等は全て同様です。
3. 飛び級など特別な学習歴の方は、2027年1月8日（金）までに女子美入試センターにて出願資格と提出書類の確認をしてください。

出願登録期間 2027年1月25日（月）10:00～2月3日（水）13:00

**書類送付
締切日** 2027年2月4日（木）必着

試験日 2027年2月20日（土）

合格発表日 2027年2月25日（木）13:00 ※発表時間は状況により遅れる場合があります。

**入学手続
締切日** 2027年3月8日（月）



入学後の単位認定と資格取得

本学入学までに短期大学等で修得した単位は、62単位を上限に原則として包括的に単位を認定します。なお、デザイン・工芸学科の環境デザイン、工芸の各専攻では、編入学前の学習歴により在学期間が3年以上になることがあります。

教職課程については3年次編入学後、卒業までの2年間で教員免許状取得に必要な科目をすべて取得することはカリキュラム上できません。本学編入学前に在学した短期大学または大学において、中学校（二種）免許状を取得または教員免許状取得に必要な科目を一部修得済であっても、免許状の種別や履修状況（修得単位数）により卒業までの2年間で取得できない場合があります。中学校一種免許状の取得には3週間の教育実習の実施が必要です。短期大学部において2週間の教育実習を実施している場合であっても、その期間を充当することはできないため、中学校一種免許状の取得を希望される場合は、別途教育実習を実施する必要があります。

学芸員課程についても、編入学前の学習歴（既修得科目）と編入学後の本学での修得科目を合わせて資格取得が可能ですが、履修状況（修得単位数）により卒業までの2年間で取得できない場合があります。

詳細は教育支援センターにお問い合わせいただき、個別に相談してください。

相模原キャンパス 教育支援センター <平日 10:00～17:00> ☎042-778-6613
 杉並キャンパス 教育支援センター <平日 10:00～17:00> ☎03-5340-4508



その他

宿泊 本学では入試の際の宿泊施設等のご案内・受付は行っておりませんので、宿泊を必要とする方は、各自でご手配ください。

入学試験での作品について 入学試験での専門試験作品の所有権、著作権は、学校法人女子美術大学に帰属します。専門試験作品の返却はいたしません。なお合格者の作品は、本学の入試参考作品として公開することがあります。

入学後の住まい 遠方より入学され自宅通学が困難な方に対し、安心して学ぶことのできる居住空間の提供と経済的な負担軽減を目的として住まいのケアを行っております。申込手続等詳細については、入学手続書類に同封します。

個人情報保護について 「学校法人女子美術大学個人情報保護に関する基本方針」に基づき、資料請求および出願書類等への記入においてお知らせいただいた皆様の氏名、住所、電話番号、学校名、学年その他個人を特定できる情報（個人情報）については、適切に取り扱います。なお、ご提出いただいた個人情報は入学試験選考、可否の連絡、入学手続、統計・調査、およびこれらに付随する業務のために利用いたします。※本学における個人情報の保護に関する基本方針は本学WEBサイトにおいてご確認くださいこともできます。

寄付金等の募集について 本学では、寄付金等の募集については、入学前には一切行っておりません。従いまして、寄付金等の納入を条件とした入学許可は行っておりません。ご寄付は任意であり、本学の教育環境の充実等に向けた募金の趣旨にご賛同いただいた方にご協力を賜ることにしております。入学後にあらためてご依頼いたしますので、ご理解・ご協力のほどお願い申し上げます。

「ニケの会」
(在学生の父母等の会) 「女子美術大学 ニケの会」は、学生の父母等が中心となり、大学と協力して、学生生活の向上と大学の発展に寄与し、あわせて会員相互の親睦と教養を深めることを目的に活動しています。

授業料減免制度 高等教育の修学支援新制度による授業料等減免、大規模自然災害被災学生授業料等減免があります。

奨学金制度 奨学金制度には大きく分けて学内奨学金と学外奨学金の2種類があります。

1. 学内奨学金

本学では学生の学業継続を援助し、優秀な人材の育成に資するため、各種給付型奨学金により経済支援を行っています。

2. 学外奨学金

日本学生支援機構奨学金（給付型、貸与型）、地方公共団体、各種団体によるものがあります。日本学生支援機構の第二種貸与型奨学金（有利子）及び高等教育の修学支援新制度（授業料等減免・給付型奨学金）の対象となっている方は、3年次編入学後に所定の手続きを行うことで最大2年間継続して受給することができます。ただし、適格認定により継続できない場合があります。

※本学は高等教育の修学支援新制度（授業料等減免、給付型奨学金）の対象機関として認定されています。入学後に申請することが可能です。

提携教育ローン 奨学金制度のほかに、本学学生（入学予定者を含む）を対象とした金融機関提携の「女子美提携教育ローン制度」があり、市中金融機関の教育ローンより低金利となっています。

国の教育ローン 日本政策金融公庫が行っている公的融資制度です。

※奨学金・教育ローン等詳細については、本学WEBサイトに掲載の「[奨学金制度](#)」をご覧ください。

お問い合わせ先

■ 入学試験全般・募集要項について

女子美入試センター

TEL : 042-778-6123

本学 WEB サイト「入試に関するよくある質問項目」もご参照ください。

<https://www.joshibi.ac.jp/admission/faq>

■ 出願サイトの操作方法について

「学び・教育」出願・申込サービス サポートセンター

TEL : 0120-202079 (日本国内のみ 24 時間対応)

<https://e-apply.jp/ds/joshibi/public/inquiry>



■ 合理的配慮の申請について

受験時や入学後の修学における合理的配慮を希望する方は、本学WEBサイトの案内を確認し、webフォームから申請してください。

希望者は、あらかじめオープンキャンパスや進学説明会を利用して、本学の授業形態やキャンパスの施設・設備等をご確認いただき、具体的な配慮内容について事前相談が必要です。

また、事前相談の内容により配慮の上で参考となる資料を別途添えていただく場合があります。申請が無かった場合、受験および入学後の修学において対応ができないことがありますので、あらかじめご了承ください。

事前相談についてはフォーム申請後、女子美入試センターよりご案内します。

<https://www.joshibi.ac.jp/admission/entrance-examination>



なお、この申請および事前相談は、障がい等のある入学志願者に本学の現状をあらかじめ知っていただき、受験および修学にあたってより良い方法を相談するものであって、合否判定とは一切関係ありません。

※申請後1週間以内に連絡がない場合は、女子美入試センターにお問い合わせください。

なお、長期休業期間中は事務取扱をいたしませんので、ご注意ください。

■ 入試当日の緊急連絡先

TEL:03-5340-4500 (代表)

受験番号	※記入しないこと
------	----------

経 歴 書

フリガナ			生 年 月 日 (西暦)	
氏 名			年 月 日 (歳)	
学 歴	在学期間 (西暦)		高等学校卒業以降の学歴 (卒業・修了・見込・中退を記入)	
	年 月 ~	年 月		
	年 月 ~	年 月		
	年 月 ~	年 月		
	年 月 ~	年 月		
	年 月 ~	年 月		
職 歴	在職期間 (西暦)		勤務先名称	仕事内容 (アルバイトは職歴に含みません)
	年 月 ~	年 月		
	年 月 ~	年 月		
	年 月 ~	年 月		
	年 月 ~	年 月		
	年 月 ~	年 月		
制 作 歴 ・ 受 賞 歴	年 月 (西暦)		受 賞 名 等	
	年 月			
	年 月			
	年 月			
	年 月			
	年 月			

受験番号	※記入しないこと
------	----------

志 願 調 書

※A4 サイズの用紙に片面印刷して使用し、本人の直筆で記入してください。

フリガナ		志 願 先	学科
氏名			専攻・領域
			コース

*コース名は、美術学科洋画専攻、または、デザイン工芸学科工芸専攻のみ記入してください。

●志望動機・入学後に学びたい事・将来の希望などについて自由に記述してください。

提出作品等貼付用紙

女子美術大学（3年次編入学）

出 願 先	学科	専攻 領域
受 験 番 号		
氏 名		
出身学校・学科名		
作 品 名		
制 作 年 月 日	年	月 日

この用紙は提出作品に必ず貼付してください。

提出作品等貼付用紙

女子美術大学（3年次編入学）

出 願 先	学科	専攻 領域
受 験 番 号		
氏 名		
出身学校・学科名		
作 品 名		
制 作 年 月 日	年	月 日

この用紙は提出作品に必ず貼付してください。

提出作品等貼付用紙

女子美術大学（3年次編入学）

出 願 先	学科	専攻 領域
受 験 番 号		
氏 名		
出身学校・学科名		
作 品 名		
制 作 年 月 日	年	月 日

この用紙は提出作品に必ず貼付してください。

受験番号	※記入しないこと
------	----------

外国人留学生入学志願者調書

フリガナ				生年月日 (西暦)	年	月	日	
氏名					(歳)			
Name				国籍				
日本での 現住所	日本語	〒						
		TEL E-mail						
本国の 住所	英語	TEL						
現在の 在留資格		在留期間	年	月	日	～	※該当するものに丸をつけてください。 私費 ・ 国費	
	年	月	日	まで				
保証人 (保護者等)	フリガナ						年齢	歳
	氏名						国籍	
	Name							
	住所 (英語)	※本国の住所と異なる場合のみ記入してください。						
	TEL							
日本語の 理解について	1. 日本語はどこで学びましたか							
	a. 日本語学校 (学校名: 在籍中・修了)							
	b. その他 ()							
	2. 日本語の「読む」「書く」「聞く」「話す」はどの程度できていると思いますか ※該当する箇所に丸をつけてください。							
	できない 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 できる							
	a. 読む	-----						
	b. 書く	-----						
	c. 聞く	-----						
	d. 話す	-----						
	3. 日本留学試験 (EJU) について							
	a. 受験した (年 月) (科目:)							
	b. 受験していない							
	4. 日本語能力試験 (JLPT) について							
	a. 受験した (年 月 レベル: N) 合格 ・ 不合格							
	b. 受験していない							

2027年度 3年次編入学

受験番号	※記入しないこと
------	----------

氏 名	
-----	--

来 日 前	学 歴	教育課程	学校名（正規の修業年限）		入学・卒業の年月（西暦）		
		初等教育 （小学校）	（ 年制 ）		年	月入学	
					年	月卒業	
		中等教育 （中学校）	（ 年制 ）		年	月入学	
					年	月卒業	
		中等教育 （高等学校）	（ 年制 ）		年	月入学	
					年	月卒業	
		高等教育 （大学）	（ 年制 ）		年	月入学	
					年	月	
					年	月入学	
	年				月		
	年				月入学		
	年				月		
	職 歴 等	勤務先・研究機関等（職 名）		在職年数	在 職 期 間		
（ ）		年	自	年	月		
			至	年	月		
来 日 後	日本に来た年月		年	月	来日の目的 a. 留学 b. 就労 c. その他（ ）		
	来日後入学した学校名			年 月 入学			
				年 月 修了・在学中・（ ）			
				年 月 入学			
				年 月 修了・在学中・（ ）			
	職 歴 等	勤務先・研究機関等（職 名）		在職年数	在 職 期 間		
		（ ）		年	自	年	月
					至	年	月
	（ ）		年	自	年	月	
				至	年	月	

上記の記載に虚偽があったときは、入学許可を取り消すことがあります。

- (注) 1. 学校名等は正式名称を記入してください。
2. アルバイトは、職歴に含めないでください。

受験番号	※記入しないこと
------	----------

経費支弁書

女子美術大学に留学する間の経費支弁方法について、該当する経費支弁者に☑し、年間金額を明記してください。
学費を含む1年間の生活費を十分に賄える合計金額を記載してください。

※学費は、学生募集要項の「入学手続」項目内の学費一覧を参照してください。
※生活費については、本学webサイトにある「進学のための“お金”と“住まい”のガイドブック」等を参考にしてください。
(右QRコード参照) <https://joshibi.libra.jpn.com/#/content/92>



経費支弁方法	該当する経費支弁者にチェック☑ (複数回答可)				金額 (年額)
	☐ 本人				_____ 万円/年
	☐ 親族 (志願者との関係 : _____)				_____ 万円/年
	フリガナ		年齢	_____ 歳	
	経費支弁者氏名		国籍		
	Name				
	住 所 (英語)	TEL _____			
	☐ 政府または財団 (奨学金名称 : _____)				_____ 万円/年
	☐ その他 (詳細 : _____)				_____ 万円/年
	合計				_____ 万円/年

※必要な生活費の額は、それぞれの生活スタイルによって異なりますが、合計金額は、300万円以上を目安に記入してください。

上記に記載した内容のとおり経費支弁することを誓約します。

年 月 日

受験者氏名 (本人署名) : _____
※受験者氏名は、提出書類に記入の氏名もしくはパスポートの署名を記入してください。

氏 名	
-----	--

受験番号	※記入しないこと
------	----------

パスポート・在留カード コピー貼付用紙

以下から該当するもの1つに☑をしてください。⇒ の指示に従って、必要書類を提出してください。

- | | |
|--|--|
| ☐ 日本国内に在住し、在留カードがある。
* 在留カードに記載された住所と出願登録の住所は同じであること | ⇒ ①②③を貼り付けて提出 |
| ☐ 日本国内に在住しているが、在留期間更新許可申請中である。
* 在留カードに記載された住所と出願登録の住所は同じであること | ⇒ ①を貼り付けて申請中であることが分かる書類のコピー(A 4)を添えて提出 |
| ☐ 短期滞在等で在留カードが無い。 | ⇒ ①④を貼り付けて提出 |
| ☐ 日本国外在住で、出願時に日本に入国していない。 | ⇒ ①を貼り付けて提出
* ④は試験当日に持参提出 |

①パスポート（顔写真ページ）のコピー



②在留カード（表面）のコピー



③在留カード（裏面）のコピー

④パスポートの入国査証・証印ページのコピー
(出願時に提出する場合は「 」枠内に貼り付けること)